

三中校長だより 保護者地域の皆さんへ

第18号 R4.1.27(木)



藤井寺市立第三中学校

校長 奥 雅 美

オミクロン株感染拡大

連日とんでもない新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が報告されています。濃厚接触者になってしまったために登校や出勤ができないという事例とともに、濃厚接触者がその後陽性に転じる事例が多く報告されています。また、今回はこれまでとは違って、20代以下の感染者数が非常に多いようです。さらに病床使用率が50%を超えているのに、高齢者にも広がってきているのが心配です。

学校では生徒や児童たちはしっかり感染対策をとって学習活動を進めてくれています。リスクの高い活動は避け、マスクを外す給食も黙食を徹底してくれています。ではなぜ感染してしまうのでしょうか。実際に感染した子は、放課後マスクを外して遊んだという話を聞きます。おそらくこれまではその程度では感染しなかったのかもしれませんが、しかし、オミクロン株の感染力は想像以上です。本当にいつでもどこでも注意が必要です。今、同居家族以外で**濃厚接触になってしまうのは、マスクを外して1m以内15分以上**と言われてしています。この条件は意識してください。どれだけ親しい関係でも、感染予防策は必ずとって頂きたいと思います。

我々の身近には受験生もいます。きっと彼らは受験だけじゃなく、感染のことも神経質になっていると思います。この子らにとって心身の健康が一番のお守りです。今は彼らがゆったりと、安心して自分の力を発揮できるように、周りがしっかり環境を整えていきたいと考えています。

カラー・パーマ剤でアレルギー反応

1月24日、厚生労働省が理容師・美容師がヘアカラーやパーマ剤を使ったことで起きる「かぶれ」を業務上疾病(職業病)と認定しました。認定されたのはヘアカラー剤に含まれる化学物質「パラトルエンジアミン」とパーマ剤に含まれる「チオグリコール酸アンモニウム」です。この物質は人によってアレルギーを引き起こし、皮膚がかぶれたりするそうです。

小中学校では毛染めやパーマは認めていません。学校生活に不必要であることとはもちろんですが、まだ十分に成熟していない子どもの身体が化学物質に触れることでアレルギーを引き起こす危険性もあるからです。大人でも同様で、妊娠中や体力が落ちている時は良くないといえます。先日、ちょうどラジオでまつげエクステのグループ(のり)や化粧品のアレルギーでおしゃれができなくなったという20代の若者の話を聞いたところでした。アレルギーは一度出してしまうとなかなか改善しません。子どもさんがこれらに興味を持ったときに、「何よりも健康が第一だ」ということをお家でも話して頂けると嬉しいです。

入学説明会は集合・オンライン両方で実施

2月4日実施予定の入学説明会は本来新入生の保護者の皆さまと対面で行いたいと考えていました。しかし、様々な状況の方もおられることを考え、ライブ配信も行うこととします。ライブ配信を希望の場合、説明会資料は書類提出時にお渡ししますので説明会までに提出をお願いします。

ご報告 ソフトテニス部近畿大会中止

年末に滋賀県で実施予定だった近畿大会が大雪の影響で電車が不通になり、多くの学校が試合会場に來れないため中止となりました。本校の選手は現地入りしていたのですが、試合はできませんでした。また次のチャンスを待ちたいと思います。応援をいただき、ありがとうございました。